



各 位

2019年8月8日

会 社 名 市光工業株式会社
 代 表 者 名 代表取締役会長 オードバディ アリ
 (コード番号 7244 東証第一部)
 問 合 せ 先 経営企画室長 高森 正樹
 TEL 0463-96-1442

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

2019年6月30日を基準日とする剰余金の配当を行うこと及び期末配当予想の修正を行うことを、本日開催の取締役会で決議致しましたので、以下の通りお知らせ致します。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年2月14日公表)	前期実績
基 準 日	2019年6月30日	同左	2018年6月30日
1株当たり配当金	3円50銭	未定	2円50銭
配 当 金 総 額	336百万円	—	240百万円
効 力 発 生 日	2019年9月6日	—	2018年9月5日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、(1)内部留保を活用した研究開発及び設備投資により企業価値の向上を図ること、及び、(2)株主の皆様に対する利益還元の向上を図ってゆくこと、これら(1)(2)の双方を達成することを経営の重要課題と考えております。2019年12月期の配当につきましては、かかる(1)(2)を基本方針として、特に、配当性向の向上など株主の皆様への利益還元にも注力することと致しました。

かかる考え方を踏まえ、前中間期1株当たり2円50銭に対し、当中間期は3円50銭と1円増配することと致しました。

2. 期末配当予想の修正

期末配当予想は、次のとおりに修正致します。

	1株当たり配当金		
	中間配当	期末配当	年間配当
前 回 予 想	未定	未定	未定
今 回 修 正 予 想		3円50銭	7円00銭
当 期 実 績	3円50銭		
前期実績 (2018年12月期)	2円50銭	4円50銭	7円00銭

上記の期末配当予想の修正は、投資等に活用するための内部留保の充実と株主の皆様への利益還元を総合的に勘案したものであり、特に、今期は前期に計上した繰延税金資産の追加計上といった特殊要因はございませんが、年間配当金を前期の7円と同額を維持することで、配当性向の向上を図るものであります。

(参考) 配当金の推移

	2016年3月期 (12ヶ月) (実績)	2017年3月期 (12ヶ月) (実績)	2017年12月期 (9ヶ月) (実績)	2018年12月期 (12ヶ月) (実績)	2019年12月期 (12ヶ月) (予定)
中間配当	1円50銭	1円50銭	2円50銭	2円50銭	3円50銭
期末配当	1円50銭	2円50銭	1円50銭	4円50銭	3円50銭
年間配当	3円	4円	4円	7円	7円
配当性向	10.80%	7.70%	13.07%	8.05%	13.45%

以上